

令和6年度版「わくわく さんすう1年」年間指導計画案

<1年① すたあとぶっく>

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
4月 (10)	4月 (10)	☆ わくわく すたあと	0～3	—	・目次 ・幼児期の体験の想起	第3-1(4)
		わくわく がっこう	4～9	3	・集合と集合数の意識づけ ・1対1対応 (同数, 多少)	A(1)ア(ア) 第3-1(4)
		1. かずと すうじ	10～19	7	・5までの数の概念と命数法 ・5までの数字とかき方, 数系列 ・10までの数の概念と命数法 ・10までの数字とかき方, 数系列	A(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
5月 (12)	5月 (12)	2. なんばんめ	20～25	3	・上下, 左右, 前後 (1次元) で表したものの位置と順序数 ・順序数と集合数	A(1)ア(イ) イ(ア)
		3. いくつと いくつ	26～39	7	・5までの数の合成・分解 ・6の合成・分解 ・7の合成・分解 ・8の合成・分解 ・9の合成・分解 ・10の合成・分解 ・0という数の概念と意味	A(1)ア(イ)(エ) イ(ア)
		4. いろいろな かたち	40～47	3	・箱などによる形づくり ・立体の弁別 ・立体の面を写した絵描き遊び	B(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
6月 (16)	6月 (16)	◎ さんすう みつけた!	48	1	・既習内容の振り返り(算数さがし)	第3-3(2)

<1年②>

		☆ 巻頭	0～1	—	・目次, キャラクターの紹介, QRコードの説明	
6月 (16)	6月 (16)	5. ふえたり へったり	2～3	1	・増加・減少の場面理解とブロック操作の素地	A(2)ア(ア) イ(ア)
		6. たしざん(1)	4～11	7	・合併の場面理解 ・合併の場面をたし算の式に表すこと 〈しき, +, =, たしざん〉 ・増加の場面理解 ・増加の場面をたし算の式で表すこと	A(2)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)
		* ふくしゅう	12～13	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		7. ひきざん(1)	14～25	10	・求残の場面理解 ・求残の場面をひき算の式で表すこと 〈-, ひきざん〉 ・求部分の場面をひき算の式で表すこと ・求差の場面理解 ・求差の場面をひき算の式で表すこと ・絵を見て, $3+4=7$ や $7-3=4$ になるお話をつくる活動	A(2)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)
7月 (14)	7月 (10)	8. かずしらべ	26～27	1	・絵グラフによる多少の考察	D(1)ア(ア) イ(ア)
		* ふくしゅう	28～29	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
1学期(3学期制)の時数 【標準時数: 48時間】			45時間 (予備時数3時間)			
8～9月 (12)	9月 (12)	9. 10より おおきい かず	30～41	8	・20までの数の概念と命数法, かき方 ・20までの数の系列, 大小比較, 数え方の工夫 (2とび, 5とび) ・20までの数のたし算・ひき算	A(1)ア(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ) イ(ア) A(2)ア(ア)(エ) イ(ア)
		* ふくしゅう	42～43	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		10. なんじ なんじはん	44～45	1	・何時・何時半の時刻を読むこと, 表すこと	C(2)ア(ア) イ(ア)
		11. おおきさくらべ(1)	46～53	5	・長さの直接比較, 間接比較 ・任意単位による長さの測定 ・かさの直接比較, 間接比較 ・任意単位によるかさの測定	C(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
10月 (12)	10月 (16)	12. 3つの かずの けいさん	54～58	4	・3口のたし算 ($a+b+c$) ・3口のひき算 ($a-b-c$) ・加減混合の3口の計算 ($a-b+c$, $a+b-c$)	A(2)ア(イ)(ウ)(エ) イ(ア)
		* ふくしゅう・じゅんぴ	59	1	・既習内容の理解の確認と持続, 次単元のレディネスチェック	第3-1(2)
前期(2学期制)の時数 【標準時数: 68時間】			65時間 (予備時数3時間)			

2学期制	3学期制	大単元	ページ数	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
10月 (12)	10月 (16)	13. たしざん(2)	60~69	9	・ブロック操作による繰り上がりのあるたし算の仕方の理解 ・繰り上がりのあるたし算のイメージ化と説明活動 ・9+8などの被加数>5の計算 ・4+8などの被加数≤5の計算, 被加数分解によるたし算	A(2)ア(ウ) イ(ア)
		14. かたちづくり	70~74	5	・色板を使った形の面構成 ・色棒を使った形の線構成 ・点つなぎによる形の点構成 ・色板や色棒を動かして形を変形する活動	B(1)ア(イ) イ(ア)
		* ふくしゅう・じゅんび	75	1	・既習内容の理解の確認と持続, 次単元のレディネスチェック	第3-1(2)
		15. ひきざん(2)	76~87	11	・操作による繰り下がりのあるひき算の仕方の理解 ・繰り下がりのあるひき算のイメージ化と説明活動 ・15-9などの減数>5の場合のひき算 ・13-4などの減数≤5の場合のひき算, 減減法によるひき算 ・□を使った式の素地(等式の穴埋め) ・8+6, 12-7になる問題をつくる活動	A(2)ア(ウ) イ(ア)
11月 (16)	11月 (16)	16. 0の たしざんと ひきざん	88~89	2	・0の加減計算	A(2)ア(ウ)イ(ア)
		17. ものと ひとの かず	90~93	3	・ものと人の数を対応させた加減計算 ・順序数と集合数の問題	A(1)ア(イ)イ(ア) A(2)ア(ア)イ(イ) イ(ア) 第3-2(1)
		◎ わくわく ぶろぐらみんぐ	94~95	1	・ものの位置, 前後左右の移動に関するプログラミング	B(1)ア(ウ)イ(ア) 第3-2(1)
		* ふくしゅう	96~97	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		2学期(3学期制)の時数 [標準時数: 56時間]			53時間(予備時数3時間)	
1月 (10)	1月 (10)	18. 大きい かず	98~111	13	・100までの数の概念と命数法, 数え方の工夫(10とび) ・100までの数の記数法 <一のくらい, 十のくらい> ・100までの数の仕組み, 加法的な見方 ・100という数の概念と命数法, 記数法 <百, 100> ・100までの数の系列, 大小比較 ・買い物ごっこを通じた数感覚を豊かにする活動 ・100を少し超える数の概念と命数法, 記数法, 数系列	A(1)ア(ウ)(オ)(カ) (キ) イ(ア)
		19. なんじなんぷん	112~114	2	・何時何分の時刻を読むこと, 表すこと	C(1)ア(ア) イ(ア)
2月 (14)	2月 (14)	20. おなじ かずずつ	115	1	・かけ算, わり算の素地	A(1)ア(ク)
		◎ たすのかな ひくのかな	116~117	1	・加減の演算決定問題	A(2)ア(イ)イ(ア) 第3-2(1)
		* ふくしゅう	118~119	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
3月 (8)	3月 (8)	21. 100までの かずの けいさん	120~123	4	・(何十)±(何十), (何十)±(何)の計算(数構成に基づく計算) ・(何十何)±(何)の計算	A(2)ア(エ)
		22. おおい ほう すくない ほう	124~125	2	・求大, 求小の問題	A(2)ア(イ)イ(ア)
		23. 大きさをくらべ(2)	126~127	1	・広さの直接比較, 任意単位による測定	C(1)ア(ア) イ(ア)
		◎ かえますか? かえませんか?	128~129	1	・見積もりの素地	第3-2(6)
		* もう すぐ 2年生	130~135	3	・第1学年の総復習	第3-1(2)
		けいさんの れんしゅう	136~138	—	・計算練習問題	A(2)ア(ウ)(エ)
		かあどげえむ	139	—	・計算の練習素材	A(2)ア(ウ)
		かぞえかた	140~141	—	・序数詞の使い方	A(1)イ(ア)
		すごろく	142~143	—	・順序数の練習素材	A(1)ア(ウ)
		さくいん	144	—	・第1学年で学習する算数用語, 記号	第3-1(2)
3学期(3学期制)の時数 [標準時数: 32時間]			29時間(予備時数3時間)			
後期(2学期制)の時数 [標準時数: 68時間]			62時間(予備時数6時間)			
年間総時数 [標準時数: 136時間]			127時間(予備時数9時間)			

令和6年度版「わくわく 算数2年」年間指導計画案

<上巻>

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
4月 (15)	4月 (15)	☆ 巻頭	0~3	—	・目次, 教科書の使い方	—
		◎ 算数の とびら (算数の 学しゅうの すすめ方)	4~9	1	・(2桁)±(何十)の計算 ・学習の進め方, ノートのかき方, 考えの進め方	A(2)ア(ア) イ(ア)
		1. ひょうと グラフ	10~17	4	・表とグラフのかき方, 資料の整理 〈ひょう, グラフ〉	D(1)ア(ア) イ(ア)
		2. たし算と ひき算	18~26	5	・(2桁)+(1桁)の暗算 ・(2桁)-(1桁)の暗算	A(2)ア(ア) イ(ア)
5月 (17)	5月 (17)	4. 長さ	34~46	8	・任意単位による長さの測定と普遍単位の必要性 ・長さの普遍単位「cm」「mm」とその関係 〈cm, センチメートル, mm, ミリメートル, たんい〉 ・直線概念, 複名数と単名数の関係(単位換算) 〈直線〉 ・直線の作図 ・10cmの量感, 10cmの量感を用いた見積もり ・長さの簡単な加減計算	C(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
		5. たし算と ひき算の ひっ算(1)	47~62	11	・(2桁)+(2桁)の筆算(和が2桁) 〈ひっ算〉 ・加法の交換法則, 加法の答えの確かめ ・(2桁)-(2桁)の筆算(差が2桁, 1桁) ・加法と減法の相互関係, 減法の答えの確かめ	A(2)ア(ア)(ウ) イ(ア) 内(2)(3)
6月 (21)	6月 (21)	* ふくしゅう	63	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		● 見方・考え方を ふかめよう ほうかご 何する?	64~71	5	・加法・減法の問題のテープ図のかき方 ($a \pm b = \square$) ・増えたのはいくつかを考える問題 ($a + \square = b$) ・減ったのはいくつかを考える問題 ($a - \square = b$) ・はじめはいくつかを考える問題 ($\square + a = b$) ・文章と図と式の相互理解	A(2)ア(エ) イ(ア) 内(2)
		6. 100を こえる 数	72~86	12	・1000までの数の命数法と記数法 〈百のくらい〉 ・1000までの数の仕組み, 加法的・相対的な見方 ・1000という数の意味と命数法, 記数法 〈千, 1000〉 ・1000までの数の系列, 大小比較 〈>, <〉 ・10, 100を単位とする簡単な加減計算	A(1)ア(イ)(ウ)(オ) イ(ア) A(2)ア(イ) イ(ア)
7月 (16)	7月 (12)	7. かさ	87~95	6	・任意単位によるかさの測定と普遍単位の必要性 ・かさの普遍単位「L」「dL」「mL」とその関係 〈L, リットル, dL, デシリットル, mL, ミリリットル〉 ・1Lの量感, 1Lの量感を用いた見積もり ・かさの簡単な加減計算, 単位換算	C(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
		◎ 買えますか? 買えませんか?	96~97	1	・見積もりの素地	第3-2(5)
		◎ 算数の じゅうけんきゅう	98~99	1	・せんろづくり	第3-3(2)
		* ふくしゅう	100~101	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		1学期(3学期制)の時数 【標準時数: 65時間】		60時間 (予備時数5時間)		
8~9月 (16)	9月 (16)	8. たし算と ひき算の ひっ算(2)	102~113	10	・(2桁)+(2桁)の筆算(和が3桁) ・3口の加法の筆算 ・(3桁)-(2桁), (3桁)-(1桁)の筆算(差が2桁) ・(3桁)±(2桁)の簡単な筆算(百の位は不変)	A(2)ア(ア)(ウ) イ(ア) 内(2)
		● 見方・考え方を ふかめよう こんにちは さようなら	114~117	3	・増増の場面で, 順に考えたりまとめて考えたりして解く問題 ・増増・増減の場面で, まとめて考えて解く問題	A(2)ア(ウ) 内(3)
10月 (16)	10月 (20)	9. しきと 計算	118~119	1	・加法の結合法則, ()の使い方 ・等号・不等号を使った式, 等号の意味	A(2)ア(ウ) イ(ア) 内(2)(3)
		* ふくしゅう	120	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		☆ 学びの サポート	122~123	—	・じゅんぴ	第3-1(2)
			124~129	—	・もつとれんしゅう	第3-1(2)
			130~136	—	・学びをつなげよう, 索引, 切取教具	第3-1(2)
前期(2学期制)の時数 【標準時数: 90時間】		75時間 (予備時数15時間)				

<下巻>

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
10月 (16)	10月 (20)	☆ 巻頭	0~1	—	・目次, 教科書のマーク, 学習の進め方, 考えの進め方	—
		10. かけ算(1)	2~23 129	16	・基準量のいくつ分という見方(かけ算の概念) ・かけ算の意味と答えの求め方(累加) 〈×, かけ算〉 ・「倍」の意味, 「倍」という見方, 1倍, 2倍, 3倍 〈ばい〉 ・5の段の九九の構成, 唱え方 ・2の段の九九の構成, 唱え方 ・3の段の九九の構成, 唱え方 ・4の段の九九の構成, 唱え方 ・「かけられる数」と「かける数」を意識したかけ算の立式	A(1)ア(エ) イ(ア) A(3)ア(ア)(イ)(ウ) (エ) イ(ア) 内(4)
11月 (20)	11月 (20)	11. かけ算(2)	24~39 66, 129	13	・6, 7, 8, 9の段の九九の構成, 唱え方 ・1の段の九九の構成, 唱え方 ・かけ算になる問題をつくる活動, 乗法と加法・減法の複合問題 ・L字型に並んだ物の数を図や式を使って求める問題	A(1)ア(エ) イ(ア) A(3)ア(ア)(イ)(ウ) (エ) イ(ア)(イ) 内(4)
		12. 三角形と 四角形	40~55	10	・三角形, 四角形の概念 〈三角形, 四角形〉 ・三角形, 四角形の弁別, 形づくり 〈辺, ちょう点〉 ・直角の概念 〈直角〉 ・長方形, 正方形, 直角三角形の概念 〈長方形, 正方形, 直角三角形〉 ・長方形, 正方形, 直角三角形の作図, 敷き詰め	B(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(5)
12月 (14)	12月 (14)	● 見方・考え方を ふかめよう かっても まけても!	56~59	2	・求小の逆思考の問題 ($\square + a = b$) ・求大の逆思考の問題 ($\square - a = b$)	A(2)ア(エ) イ(ア)
		◎ どんな 計算に なるのかな	60~61	1	・乗法の演算決定問題	A(2)ア(ア)イ(ア) A(3)ア(イ)イ(ア)
		◎ 何番目	62~63	1	・順序数の集合数の問題	第3-2(1)
		* ふくしゅう	64~65	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
1月 (12)	1月 (12)	2学期(3学期制)の時数 [標準時数: 70時間]		59時間 (予備時数11時間)		
		13. かけ算の きまり	67~75	8	・九九表づくりと考察 ・乗法の交換法則, 結合法則・分配法則の素地 ・簡単な場合の(1位数)×(2位数), (2位数)×(1位数)の計算	A(3)ア(イ)(ウ)(エ) (オ) イ(ア) 内(4)
2月 (18)	2月 (18)	14. 100cmを こえる 長さ	76~83	6	・長さの普遍単位「m」の理解と測定, 1m=100cm 〈m, メートル〉 ・1mの量感, 1mの量感を用いた見積もり ・長さの簡単な計算	C(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
		* ふくしゅう	84~85	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		15. 1000を こえる 数	86~94	7	・10000未満の数の命数法と記数法 〈千のくらい〉 ・10000未満の数の仕組み, 加法的・相対的な見方 ・10000という数の意味と命数法, 記数法 〈一万, 10000〉 ・10000までの数の系列, 大小比較	A(1)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(1)
3月 (10)	3月 (10)	16. はこの 形	95~102	5	・箱の観察, 箱の面の写し取り 〈面〉 ・厚紙, ひごを使った箱の形づくり	B(1)ア(ウ) イ(ア)
		17. 分数	103~109	5	・具体物を半分にする活動 ・1/2, 1/4, 1/3などの分数の概念 〈1/2, 1/4, 1/3, 分数〉 ・おかしな数の1/2や1/3を考える問題, 分数と乗法の相互関係の素地	A(1)ア(カ) イ(ア)
		◎ わくわく プログラミング	110~111	1	・向きの変更を伴う移動に関するプログラミング	B(1)イ(ア) 第3-2(2)
		◎ よみとる 算数	112~113	1	・長文などのよみとり	第3-1(4)
		* もう すぐ 3年生	114~118	3	・第2学年の総復習	第3-2(2)
		☆ 学びの サポート	120~121 122~127 128~136	— — —	・じゅんぴ ・もっとれんしゅう ・答え, 学びをつなげよう, 索引, 切取教具	第3-1(2) 第3-1(2) 第3-1(2)
		3学期(3学期制)の時数 [標準時数: 40時間]		37時間 (予備時数3時間)		
		後期(2学期制)の時数 [標準時数: 85時間]		81時間 (予備時数4時間)		
		年間総時数 [標準時数: 175時間]		156時間 (予備時数19時間)		

令和6年度版「わくわく 算数3年」年間指導計画案

<上巻>

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
4月 (15)	4月 (15)	☆ 巻頭	0~3	—	・目次, 教科書の使い方	—
		◎ 算数のとびら (算数の学習の進め方)	4~9	1	・(何百)+(何百)=(千何百), (千何百)-(何百)=(何百)の計算 ・学習の進め方, ノートのかき方, 考えの進め方	A(1)ア(ア)イ(ア) A(2)ア(ア)イ(ア) 内(2)
		1. 九九の表とかけ算	10~17	5	・乗数と積の関係 ・10のかけ算, 0のかけ算 ・ $a \times \square = b, \square \times a = b$ の \square を求める問題	A(3)ア(イ)(ウ) イ(ア) 内(3)(4)
		2. わり算	18~31	10	・わり算の意味(等分除, 包含除)と答えの求め方 <÷, わり算> ・わり算になる問題をつくる活動, 除法と加法・減法の複合問題 ・0をわるわり算 ・簡単な場合の(2位数)÷(1位数)=(2位数)の計算	A(4)ア(ア)(イ)(ウ) (エ)(オ) イ(ア)(イ)
5月 (17)	5月 (17)	● 見方・考え方を深めよう あれ?たくさんいたのに...	32~35	2	・ $\square - a - b = c$ の \square を求める問題 ・ $a + b + \square = c$ の \square を求める問題	A(2)ア(イ) イ(ア)
		3. たし算とひき算の筆算	36~48	10	・3桁の加法の筆算 ・3桁の減法の筆算 ・4桁の簡単な加法・減法の筆算・3口の加法の工夫	A(2)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(2)
		* ふく習	49	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		4. 時こくと時間	50~55	4	・時間の求め方, 時刻の求め方 ・秒の概念, 1分=60秒 <秒>	C(2)ア(ア)(イ) イ(ア)
6月 (21)	6月 (21)	5. 一万をこえる数	56~71	11	・1億までの数の命数法と記数法 <一万の位, 十万の位, 百万の位, 千万の位> ・1億という数の意味と命数法, 記数法 <一億, 100000000> ・1億までの数の仕組み, 加法的・相対的な見方 ・1億までの数の大小比較, 数系列 <不等号, 数直線> ・1000, 1万を単位とする簡単な加減計算 ・「10倍」「100倍」「1000倍」「10でわる」と位取り	A(1)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(1)
		6. 表とグラフ	72~87	9	・資料の分類・整理(「正」の字で表し, 表に整理する) ・棒グラフのよみ方 <ぼうグラフ> ・棒グラフのかき方 ・簡単な2次元の表 ・2つの棒グラフの比較と考察	D(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(8)
		7. たし算とひき算	88~89	4	・2桁の加法・減法の暗算	A(2)ア(イ)イ(ア) 内(2)
7月 (16)	7月 (12)	◎ どんな計算になるのかな	90~91	1	・乗除の演算決定問題	A(3)ア(イ)イ(ア) A(4)ア(イ)イ(ア)
		◎ 算数の自由研究	92~93	1	・迷路づくり	第3-3(2)
		* ふく習	94~95	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		1学期(3学期制)の時数 【標準時数: 65時間】		60時間 (予備時数5時間)		
8~9月 (16)	9月 (16)	8. 長さ	96~101	5	・1mをこえる長さの測定(巻尺の使い方) ・長さの普遍単位「km」の理解, 1km=1000m <km, キロメートル> ・長さや時間の量感, 100mの量感を用いた見積もり	C(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
		9. あまりのあるわり算	102~113	8	・余りのあるわり算の意味と式 <あまり, わり切れる, わり切れない> ・余りと除数の大きさの関係 ・被除数・除数・商・余りの関係と答えの確かめ ・余りの処理の問題	A(4)ア(ア)(イ) (ウ)(エ) イ(ア)(イ)
		10. 重さ	114~127	8	・重さの概念, 直接比較・任意単位による重さの測定 ・重さの普遍単位「g」の理解と測定 <g, グラム> ・重さの普遍単位「kg」の理解と測定, 1kg=1000g <kg, キログラム> ・1kgの量感, 1kgの量感を用いた見積もり, はかりの選択 ・重さの簡単な加減計算 ・量の単位の関係, 重さの普遍単位「t」の理解, 1t=1000kg <t, トン>	C(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(7)
10月 (16)	10月 (20)	* ふく習	128	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		☆ 学びのサポート	130~131	—	・じゅんぴ	第3-1(2)
		132~138	—	・もっと練習	第3-1(2)	
		139~148	—	・学びをつなげよう, 索引, 切取教具	第3-1(2)	
前期(2学期制)の時数 【標準時数: 90時間】		82時間 (予備時数8時間)				

<下巻>

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
10月 (16)	10月 (20)	☆ 巻頭	0~1	—	・目次, 教科書の使い方, 学習の進め方	—
		11. 円と球	2~12	8	・円の概念と性質, 円の作図 〈円, 中心, 半径〉 ・円の直径と中心の関係, 円の中心のみつけ方 〈直径〉 ・コンパスを使った長さの写しとり ・球の概念と性質 〈球〉	B(1)ア(ウ) イ(ア) 内(6)
11月 (20)	11月 (20)	12. 何倍でしょう	13~19	4	・何倍かを求める計算 (第1用法) ・もとにする量, くらべる量を求める計算 (第3, 2用法) ・ $a \times b \times c$ の場面で, 順に考えたりまとめて考えたりして解く問題 ・ $a \times b \times c$ の場面で, まとめて考えて解く問題	A(3)ア(ウ) イ(ア) A(4)ア(ウ) イ(ア)
		13. 計算のじゅんじょ	20~21	1	・乗法の結合法則	A(3)ア(ウ)イ(ア) 内(4)
		14. 1けたをかけるかけ算の筆算	22~33	11	・(何十)×(1桁), (何百)×(1桁)の計算 ・(2桁)×(1桁), (3桁)×(1桁)の筆算 ・簡単な(2桁)×(1桁)の暗算	A(1)ア(ウ) イ(ア) A(3)ア(ア)イ(イ) イ(ア) 内(2)
		15. 式と計算	34~37	2	・ $a \times c + b \times c$ の場面で, 順に考えたりまとめて考えたりして解く問題 ・加法と乗法の分配法則	A(3)ア(ウ) イ(ア) 内(4)
12月 (14)	12月 (14)	16. 分数	38~49	10	・1に満たない大きさの表し方, 分数の概念 〈1mの1/2, 1mの1/3, 1/3m, 2/3m, 分数, 分子, 分母〉 ・数としての分数の意味, 単位分数の何個分という見方 ・分数の系列 (数直線上の分数), 大小比較 〈等号〉 ・同分母分数の加減計算	A(6)ア(ア)イ(イ)ウ(ウ) イ(ア)
		◎ 間の数	50~51	2	・間の数に着目して解く問題	第3-2(1)
		◎ わくわくプログラミング	52~53	1	・反復を含む移動に関するプログラミング	B(1)イ(ア) 第3-2(2)
		* ふく習	54~55	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
2学期(3学期制)の時数 〔標準時数: 70時間〕			62時間 (予備時数8時間)			
1月 (12)	1月 (12)	17. 三角形	56~67	8	・二等辺三角形, 正三角形の概念 〈二等辺三角形, 正三角形〉 ・コンパスを使った二等辺三角形や正三角形の作図 ・円や色紙を使った二等辺三角形・正三角形づくり ・角の概念, 角の大きさの直接比較 ・正三角形, 二等辺三角形の敷き詰め	B(1)ア(ア)イ(イ) イ(ア) 内(6)
		18. 小数	68~81	11	・小数の概念と表し方 〈0.1, 小数, 小数点, 1/10の位, 整数〉 ・小数の加法的・相対的な見方, 系列, 大小比較, ・数直線などを使った小数と分数の大小比較 ・1/10の位までの小数の加減計算と筆算	A(5)ア(ア)イ(イ) イ(ア) 内(5)
2月 (18)	2月 (18)	* ふく習	82~83	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		19. 2けたをかけるかけ算の筆算	84~91	6	・(2桁)×(何十)のかけ算 ・(2桁)×(2桁), (3桁)×(2桁)の筆算	A(1)ア(ウ) イ(ア) A(3)ア(ア)イ(イ) イ(ア)
3月 (10)	3月 (10)	20. □を使った式	92~97	4	・□を使った立式 (□+a, a-□) ・加減乗除の場面で, □を使った立式と□を求める問題 ・文, 図, 式の相互理解	A(7)ア(ア) イ(ア)
		◇. そろばん	98~101	2	・そろばんの仕組み, 数の入れ方(おき方)とはらい方	A(8)ア(ア)イ(イ) イ(ア)
		◎ 買えますか? 買えませんか?	102~103	1	・見積り素地	第3-2(5)
		◎ わくわくSDGs	104~107	1	・既習事項の現実場面への活用	A(3)ア(イ)イ(ア) D(1)ア(ア)イ(ア)
		* もうすぐ4年生	108~112	3	・第3学年の総復習	第3-1(2)
		☆ 学びのサポート	114~115	—	・じゅんび	第3-1(2)
			116~123 124~130	— —	・もっと練習 ・答え, 図のかき方, 学びをつなげよう, 索引, 切取教具	第3-1(2) 第3-1(2)
3学期(3学期制)の時数 〔標準時数: 40時間〕			37時間 (予備時数3時間)			
後期(2学期制)の時数 〔標準時数: 85時間〕			77時間 (予備時数7時間)			
年間総時数 〔標準時数: 175時間〕			159時間 (予備時数16時間)			

令和6年度版「わくわく 算数4年」年間指導計画案

<上巻>

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
4月 (15)	4月 (15)	☆ 巻頭	0～3	—	・目次, 教科書の使い方	—
		◎ 算数のとびら (算数の学習の進め方)	4～9	1	・商が何十, 何百になる1桁でわるわり算 ・学習の進め方, ノートのかき方, 考えの進め方	A(3)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(2)(3)
		1. 一億をこえる数	10～22	8	・一億をこえる数の命数法, 記数法 〈一億の位〉 ・一兆をこえる数の命数法, 記数法 〈一兆〉 ・整数における十進位取り記数法とそのしくみ, 位の関係 ・「 $100 \times 100 = 1万$ 」や「 $1万 \times 1万 = 1億$ 」を使った計算 〈和, 差, 積〉 ・大きな数のかけ算の筆算	A(1)ア(ア) イ(ア) 内(1)
		2. 折れ線グラフ	23～35	7	・折れ線グラフのよみ方, グラフの傾き 〈折れ線グラフ〉 ・折れ線グラフのかき方, 目盛りの省略 (波線の使い方) ・2つの折れ線グラフの比較と考察, 折れ線グラフと棒グラフ	C(1)ア(ア) イ(ア) D(1)ア(イ) イ(ア) 内(10)
		3. 1けたでわるわり算の筆算	36～47	9	・(2桁)÷(1桁)で商が2桁になる筆算, 答えの確かめ 〈商〉 ・(3桁)÷(1桁)で商が3桁, 2桁になる筆算 ・(2桁)÷(1桁)で商が2桁になる暗算	A(3)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(2)
		* ふく習	48	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		4. 角とその大きさ	49～62	8	・角の概念 (回転角) ・角度の単位と測り方, 分度器の使い方, 直角=90° 〈°, 度〉 ・三角定規の角, 簡単な角度の計算 ・180° をこえる角度の測定, 半回転=180度, 一回転=360度 ・角の作図, 三角形の作図	B(5)ア(ア)(イ) イ(ア)
		5. 垂直・平行と四角形	63～83	13	・直線の関係と性質 〈垂直, 平行〉 ・垂直や平行な直線の作図, 長方形の作図 ・台形, 平行四辺形の概念と弁別 〈台形, 平行四辺形〉 ・平行四辺形の性質と作図 ・ひし形の概念と性質 〈ひし形〉 ・対角線の意味と性質 〈対角線〉 ・平行四辺形などの敷き詰め	B(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(7)
		6. 小数	84～95	9	・1/1000の位までの小数の表し方, 小数の仕組み ・小数の加法的・相対的な見方 〈1/100の位, 1/1000の位, 小数第〇位〉 ・小数まで含めた十進位取り記数法とそのしくみ, 位の関係 ・小数の大小比較, 加減の筆算	A(4)ア(イ)(ウ) イ(ア)
		◎ 見積もりを使って	96～97	1	・100や1000などのまとまりを使った見積もり	第3-2(5)
◎ 算数の自由研究	98～99	1	・ふしぎな輪	第3-3(2)		
* ふく習	100～101	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)		
1学期(3学期制)の時数 [標準時数: 65時間]		59時間 (予備時数6時間)				
9月 (16)	9月 (16)	7. 2けたでわるわり算の筆算	102～115	11	・商が1桁になる何十でわるわり算 ・(2桁)÷(2桁), (3桁)÷(2桁)で商が1桁になる筆算, 仮商の修正 ・(3桁)÷(2桁), (4桁)÷(2桁), (4桁)÷(3桁)で商が2桁になる筆算 ・除法の性質, 計算の工夫	A(3)ア(ア)(イ)(エ) イ(ア) 内(2)(4)
		8. 式と計算の順じょ	116～127	8	・()を使った式と四則混合式の計算の順序 ・四則に関して成り立つ計算のきまり (交換・結合・分配法則) ・計算のきまりを使った計算のくふう, 式のよみ方 ・加減の相互関係, 乗除の相互関係 (□を使った式)	A(6)ア(ア) イ(ア) A(7)ア(ア) イ(ア) 内(6)
		9. 割合	128～135	5	・何倍かを求める計算 (第1用法) 〈割合〉 ・くらべる量, もとにする量を求める計算 (第2, 3用法) ・□×a×b=cで□を求める問題	C(2)ア(ア) イ(ア)
10月 (16)	10月 (20)	◇. そろばん	136～137	1	・1/100の位までの小数の入れ方(おき方), 簡単な加減	A(8)ア(ア) イ(ア)
		* ふく習	138～140	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		☆ 学びのサポート	142～143	—	・じゅんぴ	第3-1(2)
		144～155	—	・もっと練習	第3-1(2)	
156～164	—	・学びをつなげよう, 索引, 切取教具	第3-1(2)			
前期(2学期制)の時数 [標準時数: 90時間]		85時間 (予備時数5時間)				

<下巻>

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
10月 (16)	10月 (20)	☆ 巻頭	0～1	—	・目次，教科書のマーク，学習の進め方，考えの進め方	—
		10. 面積	2～17	10	・面積の意味，直接比較・任意単位による面積の測定 〈面積〉 ・面積の普遍単位「 cm^2 」の理解と測定 〈 cm^2 ，平方センチメートル〉 ・長方形・正方形の面積の求め方と公式，L字型の面積 ・面積の普遍単位「 m^2 ， km^2 ，a，ha」の理解， $1\text{m}^2=10000\text{cm}^2$ など 〈 m^2 ， km^2 ，a，ha，平方メートル，平方キロメートル，アール，ヘクタール〉 ・ 1m^2 の量感， 1m^2 の量感を用いた見積もり ・長さの単位と面積の単位の関係	A(6)ア(イ) イ(ア) B(4)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(8)
11月 (19)	11月 (19)	11. がい数とその計算	18～29	9	・概数や四捨五入の意味 〈がい数，切り上げ，切り捨て，四捨五入〉 ・概数の表し方，概数にしたときの数の範囲 〈以上，以下，未満〉 ・答えを概数で求める問題 〈がい算〉 ・切り上げ・切り捨てによる和の見積もり	A(2)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) 内(2)
		● 見方・考え方を深めよう わすれてもだいじょうぶ	30～31	2	・ $\square \times a \pm b = c$ の \square を順にもどして解く問題 ・ $\square \div a \pm b = c$ の \square を順にもどして解く問題	A(6)ア(ア)イ(ア) A(7)ア(ア)イ(ア)
12月 (15)	12月 (15)	12. 小数のかけ算とわり算	32～51	16	・(小数)×(整数)の計算の意味とその仕方 ・(1/10の位の小数)×(1，2桁)の筆算 ・(小数)÷(整数)の計算の意味とその仕方 ・(整数)÷(整数)=(小数)の計算，(1/10の位の小数)÷(1，2桁)の筆算 ・余りのある筆算，わり進む筆算，商を概数で表すこと ・小数倍	A(4)ア(ア)(エ) イ(ア) 内(5)
		◎ どんな計算になるのかな	52～53	1	・整数の四則計算の演算決定問題	A(3)ア(イ)イ(ア) 内(2)(3)
		◎ だれでしょう	54～55	1	・論理的に考えて条件に合うものを見つける問題	第3-2(1)
		* ふく習	56～57	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		2学期(3学期制)の時数 〔標準時数：70時間〕			66時間（予備時数4時間）	
1月 (12)	1月 (12)	13. 調べ方と整理のしかた	58～67	4	・資料を2つの観点で分類・整理し，2次元の表にまとめること ・調べたことをまとめた表の考察	D(1)ア(ア) イ(ア) 内(9)
		● 見方・考え方を深めよう どれにしようかな	68～69	1	・2次元の表を使って考える問題	D(1)ア(ア)イ(ア) 内(9)
		14. 分数	70～79	7	・1を基準にした分数の分類 〈真分数，仮分数，帯分数〉 ・同分母分数の加減，帯分数の入った計算 ・等しい分数	A(5)ア(ア)(イ) イ(ア)
2月 (17)	2月 (17)	* ふく習	80～81	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		15. 変わり方	82～88	6	・伴って変わる2量の関係を表や式にかいて調べること ・伴って変わる2量の関係を折れ線グラフにかいて変化の様子を調べること	A(6)ア(ウ)イ(ア) C(1)ア(ア)イ(ア)
3月 (12)	3月 (12)	16. 直方体と立方体	89～103	11	・直方体や立方体の概念と性質 〈直方体，立方体〉 ・直方体や立方体の見取図，展開図 〈見取図，てん開図〉 ・面や辺の平行・垂直 ・2次元座標，3次元座標を使った位置の表し方	B(2)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) B(3)ア(ア) イ(ア)
		◎ わくわくプログラミング	104～105	1	・累加や累乗の計算に関するプログラミング	C(1)イ(ア) 第3-2(2)
		◎ わくわくSDGs	106～109	1	・既習内容の現実場面への活用	A(2)ア(ウ)イ(ア) D(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
		* もうすぐ5年生	110～114	3	・第4学年の総復習	第3-1(2)
		☆ 学びのサポート	116～117	—	・じゅんぴ	第3-1(2)
			118～127 128～132	— —	・もっと練習 ・学びをつなげよう，索引，分度器	第3-1(2) 第3-1(2)
3学期(3学期制)の時数 〔標準時数：40時間〕			35時間（予備時数5時間）			
後期(2学期制)の時数 〔標準時数：85時間〕			75時間（予備時数10時間）			
年間総時数 〔標準時数：175時間〕			160時間（予備時数15時間）			

令和6年度版「わくわく 算数5年」年間指導計画案

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
4月 (15)	4月 (15)	☆ 巻頭	0～3	—	・目次, 教科書の使い方	—
		◎ 算数のとびら (算数の学習の進め方)	4～9	1	・小数の加減計算 ・学習の進め方, ノートのかき方, 考えの進め方	第3-2(1)
		1. 整数と小数	10～15	4	・位の関係, 数の加法的・相対的な見方 ・10倍, 100倍, 1000倍のとき的小数点の移動 ・1/10, 1/100, 1/1000のとき的小数点の移動	A(2)ア(ア) イ(ア)
		2. 体積	16～29	9	・体積の意味, 体積の普遍単位「 cm^3 」の理解 〈体積, cm^3 , 立方センチメートル〉 ・直方体と立方体の体積の求め方と公式, L字型の体積 ・体積の普遍単位「 m^3 」の理解 〈 m^3 , 立方メートル〉 ・容積, 1m^3 の量感, 1m^3 の量感を用いた見積もり 〈容積〉 ・長さの単位, 面積の単位, 体積の単位の関係 〈kl〉	B(4)ア(ア)(イ) イ(ア)
5月 (17)	5月 (17)	3. 比例	30～33	2	・比例の意味, 直方体の体積と高さの比例関係 〈比例する〉 ・比例を根拠としたかけ算の立式	C(1)ア(ア) イ(ア)
		4. 小数のかけ算	34～49	11	・小数をかけることの意味と立式, 計算の仕方 ・乗数<1のときの積の大きさ, 乗数と積の大きさの関係 ・小数×小数の計算, 筆算の仕方 ・辺の長さが小数值の場合の面積や体積, 計算のきまり	A(3)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)
		* 復習	50～51	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		5. 小数のわり算	52～67	12	・小数でわることの意味と立式, 計算の仕方 ・除数<1のときの商の大きさ, 除数と商の大きさの関係 ・小数÷小数の計算, 筆算の仕方 ・わり進む筆算, 商を概数で表すこと, 余りのある筆算 ・3要素2段階の倍に関する問題 ・小数の加減の相互関係, 乗除の相互関係 (□を使った式)	A(3)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア) A(6)ア(ア) イ(ア)
6月 (21)	6月 (21)	6. 割合(1)	68～75	4	・割合の意味, 割合による数量の比較 ・割合, くらべる量, もとにする量の求め方(第1, 2, 3用法) ・□×a×b=○で□や○を求める問題	A(6)ア(ア) イ(ア) C(3)ア(ア) イ(ア)
		7. 合同な図形	76～93	11	・合同の意味, 性質 〈合同, 対応する(頂点, 辺, 角)〉 ・四角形を対角線で分けてできる三角形が合同がどうかの考察 ・三角形の合同条件の考察, 三角形の3通りの作図法 ・三角形分割による四角形の作図 ・三角形の内角の和 ・三角形分割などによる四角形や多角形の内角の和 〈五角形, 六角形, 多角形〉	B(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(2)
		● 見方・考え方を深めよう もう1回! もう1回!	94～95	2	・少ない場合から順に調べ, きまりをみつけて解く問題 ($y=f(x)$ の y を求める) ・少ない場合から順に調べ, きまりをみつけて解く問題 ($y=f(x)$ の x を求める)	第3-2(1)
7月 (16)	7月 (12)	◎ どんな計算になるのかな	96～97	1	・小数の乗除の演算決定問題	A(3)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)
		◎ 算数の自由研究	98～99	1	・敷き詰め模様づくり	第3-3(2)
		* 復習	100～101	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		1学期(3学期制)の時数 [標準時数: 65時間]		60時間 (予備時数5時間)		
9月 (16)	9月 (16)	8. 整数	102～113	10	・偶数, 奇数の意味 〈偶数, 奇数〉 ・倍数の意味 〈倍数〉 ・公倍数, 最小公倍数の意味と求め方の工夫 〈公倍数, 最小公倍数〉 ・約数の意味 〈約数〉 ・公約数, 最大公約数の意味と求め方の工夫 〈公約数, 最大公約数〉	A(1)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(1)
		9. 分数	114～131	13	・等しい分数のつくり方, 分数の性質 ・約分や通分の意味とその仕方 〈約分する, 通分する〉 ・異分母分数の加減 ・わり算の商としての分数 ・分数と整数・小数の関係 ・分数倍(第1用法)	A(4)ア(ア)(イ) (ウ)(エ) イ(ア)(イ) A(5)ア(ア) イ(ア)
10月 (16)	10月 (20)	* 復習	132～133	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
前期(2学期制)の時数 [標準時数: 90時間]		84時間 (予備時数 6時間)				

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
10月 (16)	10月 (20)	10. 面積	134~156	14	<ul style="list-style-type: none"> 直角三角形, 鋭角三角形の面積の求め方 三角形の面積公式の導出 〈底辺, 高さ〉 平行四辺形の面積の求め方, 面積公式の導出 高さが外にある三角形や平行四辺形の面積の求め方 台形やひし形の面積の求め方, 面積公式の導出 〈上底, 下底〉 三角形分割による一般四角形や多角形の面積の求め方 2本の平行線にはさまれた平行四辺形や三角形の面積の関係 面積と高さの比例関係, 面積と底辺の比例関係 	B(3)ア(ア) イ(ア) C(1)ア(ア) イ(ア)
		11. 平均とその利用	157~165	6	<ul style="list-style-type: none"> 測定値の平均の意味とその求め方 〈平均〉 測定値に0があるときの平均, 平均をもとにした全体の見積もり いくつかの部分の平均から全体の平均を求めること 平均を使った歩幅の測定 	D(2)ア(ア) イ(ア)
11月 (20)	11月 (20)	12. 単位量あたりの大きさ	166~171	4	<ul style="list-style-type: none"> 単位量あたりの大きさの意味, 単位量あたりの大きさによる数量の比較 単位量あたりの大きさの適用 〈人口密度〉 	C(2)ア(ア) イ(ア)
		● 見方・考え方を深めよう 遊園地へゴー!	172~173	2	<ul style="list-style-type: none"> 相殺の考えを用いて解く問題 置換の考えを用いて解く問題 	第3-2(1)
12月 (14)	12月 (14)	13. 割合(2)	174~187	11	<ul style="list-style-type: none"> 割合, くらべる量, もとにする量の求め方 (第1, 2, 3用法) 百分率の意味 〈百分率, %, パーセント〉 歩合の意味 〈歩合, 割, 分, 厘〉 割合の和や差を考えて解く問題 	C(3)ア(ア)(イ) イ(ア) 内(4)
		◎ 人文字	188~189	1	植木算の問題	第3-2(1)
		◎ 見積もりを使って	190~191	1	差し引きによる和の大きさの見積もり	第3-2(6)
		* 復習	192~193	1	既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		2学期(3学期制)の時数 [標準時数: 70時間]		64時間 (予備時数6時間)		
1月 (12)	1月 (12)	14. 円と正多角形	194~205	8	<ul style="list-style-type: none"> 正多角形の意味 〈正六角形, 正八角形, 正多角形〉 中心角の等分による正多角形の作図, 円周の等分による正六角形の作図 円周と直径の関係, 円周率の意味 〈円周, 円周率〉 円周や直径の求め方 直径と円周の比例関係 	B(1)ア(ウ)(エ) イ(ア) C(1)ア(ア) イ(ア) 内(3)
		15. 割合のグラフ	206~215	6	<ul style="list-style-type: none"> 帯グラフ・円グラフのよみ方, かき方 〈帯グラフ, 円グラフ〉 統計グラフのよみとり, 統計的な問題解決 	D(1)ア(ア)(イ) イ(ア)
2月 (18)	2月 (18)	* 復習	216~217	1	既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		16. 角柱と円柱	218~225	6	<ul style="list-style-type: none"> 立体図形の弁別, 角柱や円柱の意味と性質 〈角柱, 円柱, 底面, 側面, 曲面〉 角柱や円柱の見取り図, 展開図 	B(2)ア(ア) イ(ア)
3月 (10)	3月 (10)	17. 速さ	226~233	6	<ul style="list-style-type: none"> 速さの概念, 時速・分速・秒速 〈時速, 分速, 秒速〉 速さ, 道のり, 時間の求め方 	C(2)ア(ア) イ(ア)
		18. 変わり方	234~239	3	<ul style="list-style-type: none"> ○や△を使った式, 変わり方の考察 時間と道のりの比例関係, 比例関係における2倍・3倍の逆の見方 	A(6)ア(ア)イ(ア) C(1)ア(ア)イ(ア)
3月 (10)	3月 (10)	● 見方・考え方を深めよう いつ会える?	240~241	2	<ul style="list-style-type: none"> 出会い算の問題 (2量の変わり方の和に着目して解く問題) 追いつき算の問題 (2量の変わり方の差に着目して解く問題) 	C(1)ア(ア)イ(ア) C(2)ア(ア)イ(ア)
		◎ わくわくプログラミング	242~243	1	正多角形の作図に関するプログラミング	B(1)ア(イ)イ(ア) 第3-2(2)
		◎ わくわくSDGs	244~247	1	既習内容の現実場面への活用	C(3)ア(イ)イ(ア) D(1)ア(イ)イ(ア) 内(5)
		* もうすぐ6年生	248~252	3	第5学年の総復習	第3-1(2)
		☆ 学びのサポート	254~257 258~270 271~282	— — —	<ul style="list-style-type: none"> じゅんぴ もっと練習 答え, 図のかき方, 学びをつなげよう, 索引, 切取教具 	第3-1(2) 第3-1(2) 第3-1(2)
3学期(3学期制)の時数 [標準時数: 40時間]		37時間 (予備時数3時間)				
後期(2学期制)の時数 [標準時数: 85時間]		77時間 (予備時数8時間)				
年間総時数 [標準時数: 175時間]		161時間 (予備時数14時間)				

令和6年度版「わくわく 算数6年」年間指導計画案

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
4月 (15)	4月 (15)	☆ 巻頭	0～3	—	・目次, 教科書の使い方	—
		◎ 算数のとびら (算数の学習の進め方)	4～9	1	・形の特徴に目をつけて, 工夫して面積を求める問題 ・学習の進め方, ノートのかき方, 考えの進め方	第3-2(1)
		1. 対称な図形	10～25	9	・図形の対称の概念 ・線対称な図形の意味, 性質, 作図 〈線対称, 対称の軸〉 ・点対称な図形の意味, 性質, 作図 〈点対称, 対称の中心〉 ・四角形や三角形, 正多角形などの基本図形の対称性	B(1)ア(ア) イ(ア)
		2. 文字と式	26～35	7	・xやyを使って数量の関係を式に表すこと, xの値とyの値の対応 〈x, y, xの値, yの値〉 ・文字を使った式のよみ方 〈a, b, c, d〉	A(2)ア(ア) イ(ア)
5月 (17)	5月 (17)	3. 分数×整数, 分数÷整数	36～40	3	・分数×整数や分数÷整数の立式やその求め方	A(1)ア(ア)イ(ア) 内(2)
		* 復習	41	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		4. 分数×分数	42～55	12	・分数をかけることの意味と立式, 計算の仕方 ・整数や帯分数の混じったかけ算 ・乗数と積の大きさの関係 ・長さや時間などの数量が分数で表された問題 ・逆数の意味と求め方, 計算のきまり 〈逆数〉	A(1)ア(ア)イ(ウ) イ(ア) 内(1)
6月 (21)	6月 (21)	5. 分数÷分数	56～69	11	・分数でわることの意味と立式, 計算の仕方 ・整数や帯分数や小数の混じったわり算, 乗除の混じった計算 ・除数と商の大きさの関係 ・速さや時間などの数量が分数で表された問題 ・割合を表す分数 (第1, 2, 3用法)	A(1)ア(ア)イ(ウ) イ(ア) 内(1)(2)
		6. 場合を順序よく整理して	70～81	9	・組み合わせ方を, 落ちや重なりがないように順序よく整理して調べること ・並べ方を, 落ちや重なりがないように順序よく整理して調べること ・すべての場合を調べ, 条件に合うものをみつける問題 ・条件に応じて場合を分けて考える問題	D(2)ア(ア) イ(ア)
7月 (16)	7月 (12)	◎ どんな計算になるのかな	82～83	1	・分数の乗除の演算決定問題	A(1)ア(ア)イ(ウ) イ(ア)
		◎ 算数の自由研究	84～85	1	・和柄などの模様づくり	第3-3(2)
		・ 復習	86～87	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		1学期(3学期制)の時数 [標準時数: 65時間]		56時間 (予備時数9時間)		
8～9月 (16)	9月 (16)	7. 円の面積	88～97	5	・円の面積の見当づけ ・円の面積の求め方, 面積公式の導出 ・複合図形の面積	B(3)ア(ア) イ(ア) 内(3)
		8. 立体の体積	98～105	5	・角柱や円柱の体積の求め方, 体積公式の導出 〈底面積〉	B(4)ア(ア) イ(ア)
		9. データの整理と活用	106～123	9	・資料の比較・考察, 平均値 〈平均値〉 ・ドットプロットに整理し, 代表値を見つけること 〈ドットプロット, 中央値, 最頻値, 代表値〉 ・資料を度数分布表に整理し, 比較・考察すること ・資料をヒストグラムに整理し, 比較・考察すること 〈ヒストグラム(柱状グラフ)〉 ・統計グラフのよみとり, 統計的な問題解決	D(1)ア(ア)イ(ウ) イ(ア)
10月 (16)	10月 (20)	● 見方・考え方を深めよう 子ども会の準備	124～125	2	・順序よく場合を調べ, 条件に合う全ての場合を見つけて解く問題 ・順序よく場合を調べ, 条件に最も合う場合を見つけて解く問題	第3-2(1)
		* 復習	126～127	1	・既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
前期(2学期制)の時数 [標準時数: 90時間]		78時間 (予備時数12時間)				

2学期制	3学期制	大単元	教科書ページ	配当 時数	指導内容 〈用語・記号〉	学習指導要領 の内容
10月 (16)	10月 (20)	10. 比とその利用	128～139	8	<ul style="list-style-type: none"> 比を使った割合の表し方, 比の意味 〈比, :〉 等しい比の意味, 比の値の意味 〈比の値〉 等しい比のつくり方, 等しい比の性質 比を簡単にすることの意味とその仕方 比を使った割合の問題, 全体をきまった比に分ける問題 	C(2)ア(ア) イ(ア)
11月 (20)	11月 (20)	11. 図形の拡大と縮小	140～153	9	<ul style="list-style-type: none"> 図形の拡大・縮小の概念 拡大図・縮図の意味とその性質 〈拡大図, 縮図〉 方眼紙を使った拡大図・縮図のかき方 合同条件に基づく三角形や四角形の拡大図・縮図のかき方 1つの点を中心にした拡大図・縮図のかき方 多角形の相似性, 縮図の利用 	B(1)ア(ア) イ(ア)
		12. 比例と反比例	154～181	14	<ul style="list-style-type: none"> 比例の意味と性質, 比例する事象の判断 〈比例する〉 比例する事象を式に表して考察すること 比例する事象をグラフに表して考察すること 表, 式, グラフを使った関数的な見方・考え方 比例関係に基づく見積もり, 2本の比例のグラフのよみとり 反比例の意味と性質, 反比例する事象の判断 〈反比例する〉 反比例する事象を式に表して考察すること 反比例する事象をグラフに表して考察すること 	C(1)ア(ア)(イ)(ウ) イ(ア)
12月 (14)	12月 (14)	● 見方・考え方を深めよう ぴったりを探せ!	182～183	2	<ul style="list-style-type: none"> 一方が0の場合から和を順に調べ, きまりをみつけて解く問題 両方が同数の場合から差を順に調べ, きまりをみつけて解く問題 	第3-2(1)
		◎ 見積もりを使って	184～185	2	切り上げ・切り捨てによる商の見積もり, 見積もりの工夫	第3-2(6)
		◎ わくわくプログラミング	186～187	1	倍数に関するプログラミング	A(2)イ(ア) 第3-2(2)
		* 復習	188～189	1	既習内容の理解の確認と持続	第3-1(2)
		2学期(3学期制)の時数 [標準時数: 70時間]			59時間 (予備時数11時間)	
1月 (12)	1月 (12)	13. およその形と大きさ	190～197	4	図形の概形をとらえた, 面積や体積の概測	B(2)ア(ア) イ(ア)
		● 見方・考え方を深めよう よい, スタート!	198～201	2	<ul style="list-style-type: none"> 全体を1とし, 部分の割合を考えて解く問題 $((a+b) \times c)$ 全体を1とし, 部分の割合を考えて解く問題 $(a \times b + c \times d)$ 	第3-2(1)
		◎ すごろく	202～203	1	筋道を立てて順序良く推論する問題	第3-2(1)
		◎ わくわくSDGs	204～207	1	既習内容の現実場面への活用	D(1)ア(ウ) イ(ア)
2月 (18)	2月 (18)	* 6年のまとめ (数学へのパスポート)	208～229	15	<ul style="list-style-type: none"> 数と式 計算と見積もり 図形と量 変化と関係 データの活用 問題の見方・考え方 中学校で学ぶ「数学」の簡単な紹介 	第3-1(2)
3月 (10)	3月 (10)	☆ 未来へのとびら お仕事インタビュー	230～240	—	算数を仕事にいかして活躍している人たち	第3-2(3)
		☆ 学びのサポート	242～245	—	じゅんぴ	第3-1(2)
			246～257	—	もっと練習	第3-1(2)
			258～272	—	学びをつなげよう, 索引, 切取教具	第3-1(2)
3学期(3学期制)の時数 [標準時数: 40時間]			23時間 (予備時数17時間)			
後期(2学期制)の時数 [標準時数: 85時間]			60時間 (予備時数25時間)			
年間総時数 [標準時数: 175時間]			138時間 (予備時数37時間)			